令和8年度 日置市立土橋中学校の教育

〈学校経営の基本方針〉

1　人権尊重を基盤とした、生徒一人ひとりを大切にする教育の推進
2　全職員による教育力の向上を目指すカリキュラムマネジメントの推進
3　キャリア教育の視点を踏まえた，小中一貫教育の深化
4　地域とともにある学校・信頼される学校づくりの推進



〈学校教育目標〉

誰かを笑顔にできる「自分」になる！
～志を胸に、社会の中で自立していく生徒の育成～

志　校訓：勉学　礼節　剛健　自立

<めざす学校像>
- ○ 安心安全に包まれ、一人一人が生かされる学校
- ○ わかる喜びと成長を実感できる学校
- ○ 家庭･地域とともに生徒を育む学校

<めざす生徒像>
- ○ 新たな考えやよりよい価値を求め続ける生徒　【確かな学力】
- ○ 互いの違いを認め、挑戦し続ける生徒　【豊かな心】
- ○ 生活習慣を自ら整え、改善できる生徒　【健やかな体】

<めざす教師像>
- ○ 生徒一人一人の成長を捉え、伝えることのできる教師
- ○ 生徒とともに学び、活動し、成長する教師
- ○ チームで課題を解決し、明るく実践する教師

最重点テーマ「自己有用感の向上」～「関係性」を育み、「貢献」「承認」「存在感」を実感できる学校へ～

【３つの柱　×　８つの重点課題】

柱Ａ　学力の保障
1　確かな学力の定着
2「ひおきふるさと教育」

柱Ｂ　生徒支援･心の教育
1　個に応じた教育支援
2　豊かな心の育成
3　健康でたくましい体

柱Ｃ　組織力･地域連携
1　地域とともにある学校
2　学び続ける教師
3　業務改善

A1 確かな学力の定着
- ○ 主体的･対話的で深い学びの授業改善
- ○ 個別最適な学習支援
- ○ 家庭学習 MGC の定着
- ○ 単元テストによる指導と評価の一体化

B1 個に応じた教育的支援の充実
- ○ 発達支持的生徒指導による全体支援体制の機能化
- ○ 個別の支援計画に基づく支援と状況に応じた修正
- ○ 保護者及び関係機関との具体的な連携

A2「ひおきふるさと教育」の推進
- ○ 地域とつながるプロジェクト型単元活動の実践（「子どもの参画のはしご」）
- ○ 小中9年間の学びの連続性
- ○ 地域人材の積極的な活用

B2 豊かな心の育成
- ○ 「居場所づくり」「絆づくり」を通した自己有用感の向上
- ○ 人権教育･道徳教育の充実(Mom)
- ○ 読書･表現活動の充実

創造　探究　発信　協働

B3 健康でたくましい体の育成
- ○ 健康教育(健康教室)の充実
- ○ 家庭と連携した食育の推進
- ○ 個別の体力向上プラン

C1 地域とともにある信頼される学校づくり
- ○ 学校運営協議会の充実
- ○ 積極的な情報発信･情報共有
- ○ 職員が主体的に取り組む服務規律の厳正確保
- ○ 学校評価に基づく改善

C2 学び続ける教師
- ○ 同僚性に基づく対話と協働
- ○ 授業力向上のための新たな研修制度の活用･相互授業参観
- ○ 生徒や保護者の声を生かした改善

C3 教育の質の維持向上を目指した業務改善
- ○ PDCAによる業務改善
- ○ 校内業務改善推進委員会の機能化
- ○ 定時退庁日の徹底

土橋中スローガン：顔には笑顔　胸には感謝　背中には誇り